

2025 年 11 月発売

北島敬三 長野県立美術館写真展図録 『借りた場所、借りた時間』

北島の初期から現在に至るまでの仕事を総覧する
「北島敬三を読み返す」回顧展カタログ

今日の日本写真界において高い評価を受ける北島敬三。須坂市に生まれた北島は「WORKSHOP 写真学校」への参加をきっかけに本格的に写真を始める。森山大道らと自主運営ギャラリー「イメージショップ CAMP」を立ち上げ、初個展「BC ストリート・オキナワ」や、「写真特急便 東京」（イメージショップ CAMP、1979 年）、「写真特急便 沖縄」（同、1980 年）など精力的に作品を発表。『写真特急便 東京』で日本写真協会新人賞を受賞（1981 年）し、写真集『New York』（白夜書房）で第 8 回木村伊兵衛写真賞を受賞。その後も、冷戦構造の歪みが際立つ東西ベルリン、東欧、アジアの諸都市を巡り、1991 年崩壊直前の旧ソビエト社会主義共和国連邦を取材。以降、無数の人々を定点観測的に撮影する「PORTRAITS」や、日本各地の風景を記録し続ける「UNTITLED RECORDS」シリーズを発表してきた。被写体や撮影スタイルの劇的な変遷を辿った北島は、同時に自身の仕事を読み返し、作品を再構成するという作業を繰り返してきた。本書では、北島のキャリアで象徴的に現れるフレーズ「借りた場所、借りた時間」を手がかりに、その仕事を読み返す。

定価：6,300 円＋税
360 頁／297 × 210mm
カラー・モノクロ／ソフトカバー／帯
ISBN：978-4-910646-05-3 C0072



きたじま・けいぞう 1954 年、長野県生まれ。1976 年、初個展「BC ストリート オキナワ」（新宿ニコンサロン）を開催。1991 年、欧米やアジアの各地を撮影した写真集「A.D.1991」を発行。2000 年代以降〈PORTRAITS〉シリーズ、〈UNTITLED RECORDS〉シリーズに移行する。2014 年から 2021 年にかけて、全 20 回の展覧会「UNTITLED RECORDS Vol. 1-20」(photographers' gallery)を開催。そのほか、国内外での展覧会多数。主な写真集に『写真特急便 東京』(1979-80 年)、『New York』(1982 年)、『USSR 1991』(2012 年)、『EUROPEAN DIARY 1983-1984』(2019 年)、『NEW YORK』[新版] (2024 年)など。主な受賞に日本写真協会新人賞(1981 年)、第 8 回木村伊兵衛写真賞 (1983 年)、第 32 回伊奈信男賞 (2007 年)、第 41 回土門拳賞 (2022 年)。現在、photographers' gallery (東京)を拠点に活動中。

▶ご注文はツバメ出版流通まで FAX: 03-3721-1922 mail: info@tsubamebook.com
TEL: 03-6715-6121 https://tsubamebook.com

貴店印（番線印）	新刊 PCT info@photoandculture-tokyo.com 返品条件付き注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通：川人	
	注文数	『借りた場所、借りた時間』 北島敬三 ISBN978-4-910646-05-3 C0072 定価：6,300 円＋税
ご担当： 様		